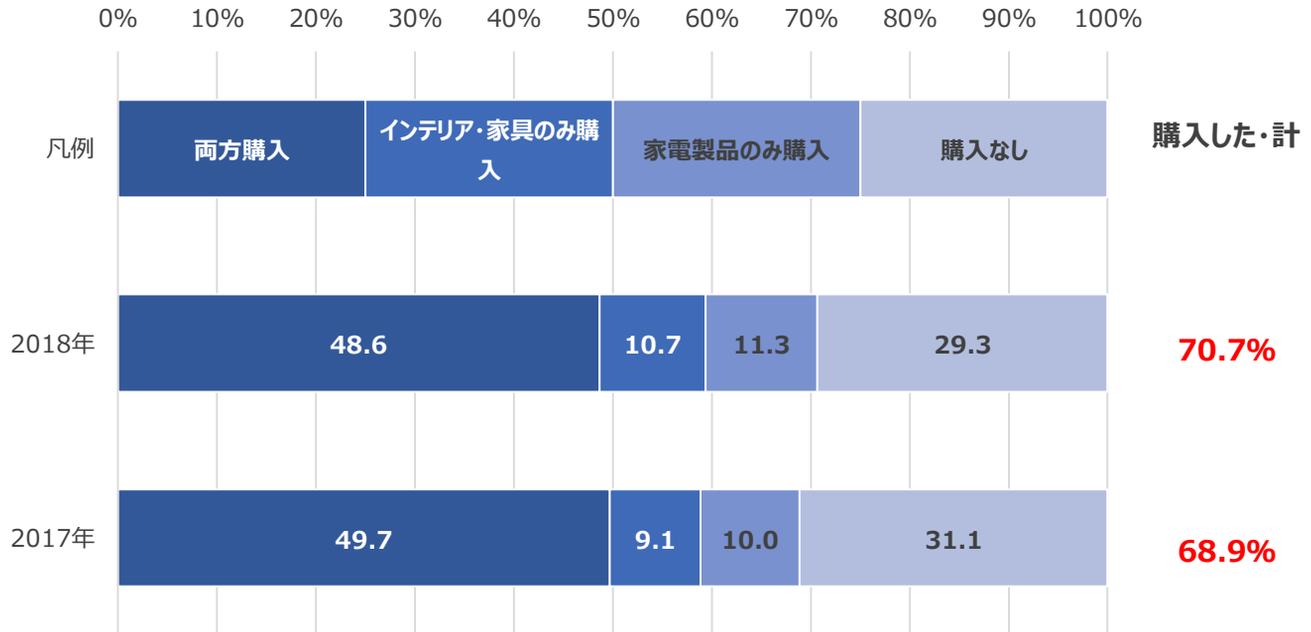


### 新婚生活に向けた消費を行うカップルの割合は昨年同様約7割。一方で購入費用が減少

- 「インテリア・家具」「家電製品」の両方、またはいずれかを購入した割合は70.7%で、前年調査と同程度（17年調査 68.9%）。
- 「インテリア・家具」「家電製品」の両方、またはいずれかの購入にかかった平均費用は52.1万円で、前年調査より4.3万円減少（17年調査56.3万円）。

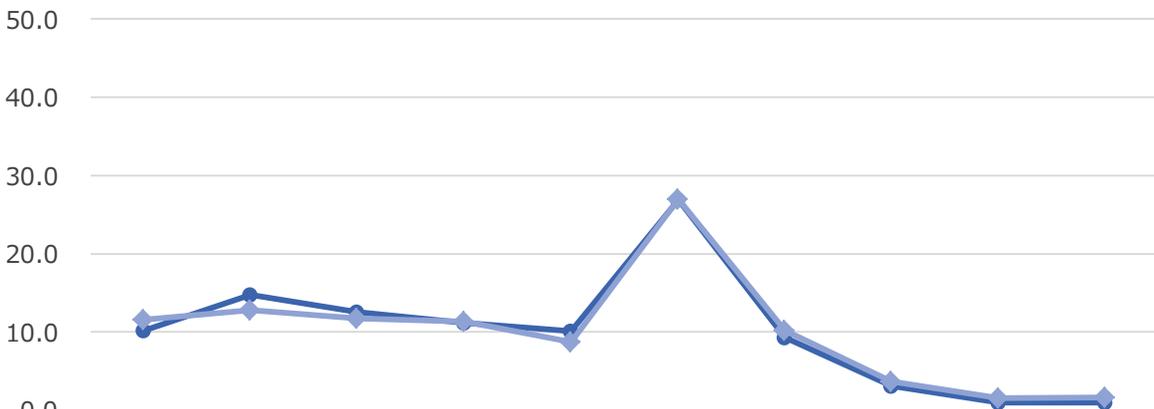
### ■結婚を機とした新婚生活に対する購入実施の割合（全体／初婚同士／単一回答）

※「新婚生活に対する購入実施割合」とは、「インテリア・家具」「家電製品」の購入割合の合計



### ■結婚を機とした新婚生活準備費用（「インテリア・家具」「家電製品」のいずれかまたは両方購入者で金額回答者／初婚同士／実数回答）

(%)

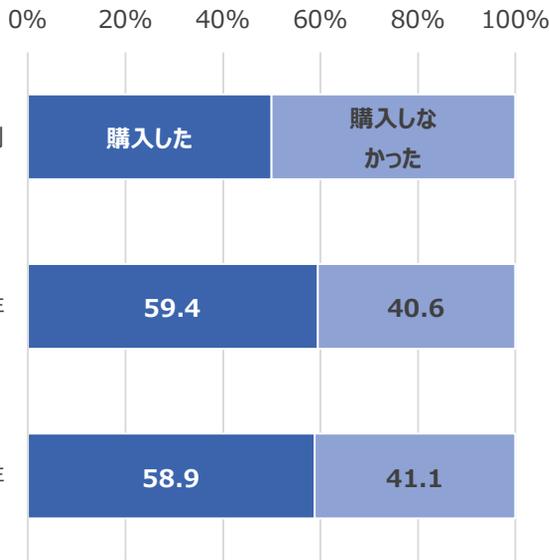


(%)	10万円未満	10~20万円未満	20~30万円未満	30~40万円未満	40~50万円未満	50~100万円未満	100~150万円未満	150~200万円未満	200~250万円未満	250万円以上	平均
2018年	10.2	14.8	12.5	11.1	10.1	26.9	9.3	3.1	1.0	1.0	52.1万円
2017年	11.6	12.8	11.7	11.3	8.7	26.9	10.1	3.7	1.5	1.6	56.3万円

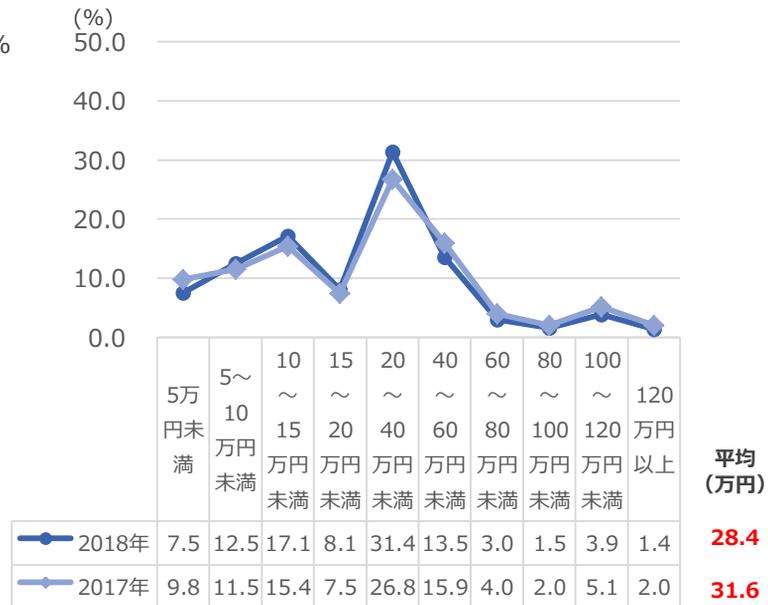
## 新婚生活に向けた「インテリア・家具」の購入単価に変化の兆し。購入割合および購入アイテム数はほぼ変わらず、購入費用は前年調査より減少

- 「インテリア・家具」の購入割合は59.4%で、前年調査と同程度（17年調査 58.9%）。
- 「インテリア・家具」にかかった平均費用は28.4万円で、前年調査より3.2万円減少（17年調査 31.6万円）。
- 購入した「インテリア・家具」の平均アイテム数は6.3個で前年調査と同程度（17年調査 6.0個）。

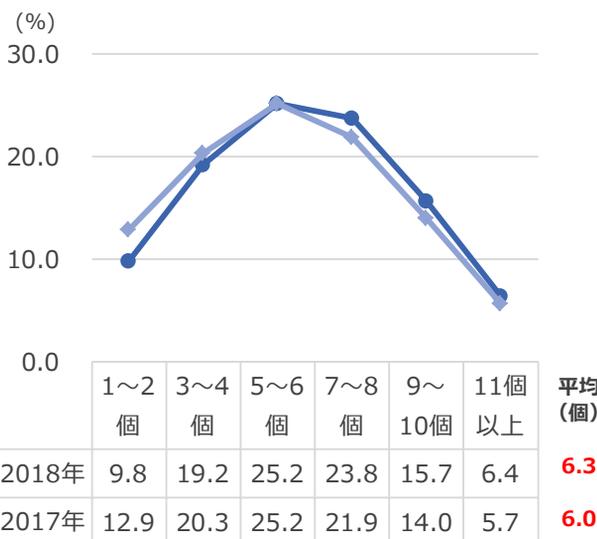
■結婚を機とした「インテリア・家具」購入割合  
(全体/初婚同士/単一回答)



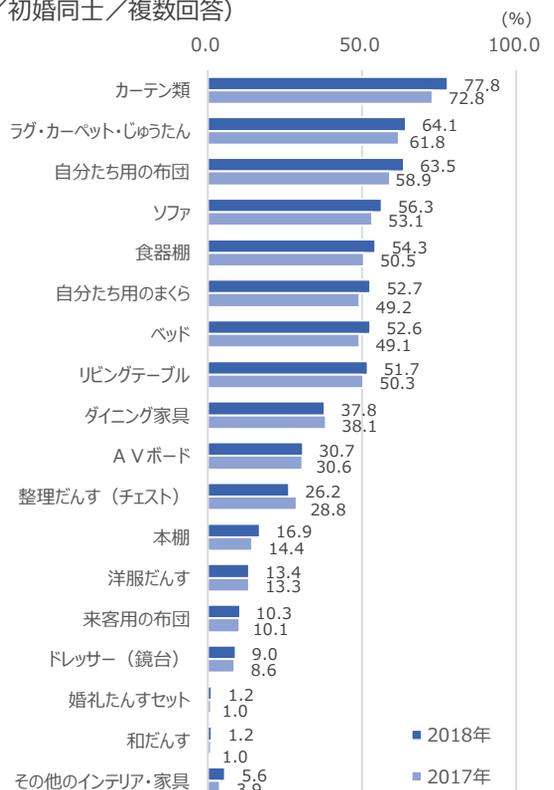
■「インテリア・家具」の購入にかかった費用（インテリア・家具購入者で金額回答者/初婚同士/実数回答）



■「インテリア・家具」の購入アイテム数（「インテリア・家具購入者」/初婚同士/単一回答）



<参考>「インテリア・家具」の購入アイテム（「インテリア・家具購入者」/初婚同士/複数回答）

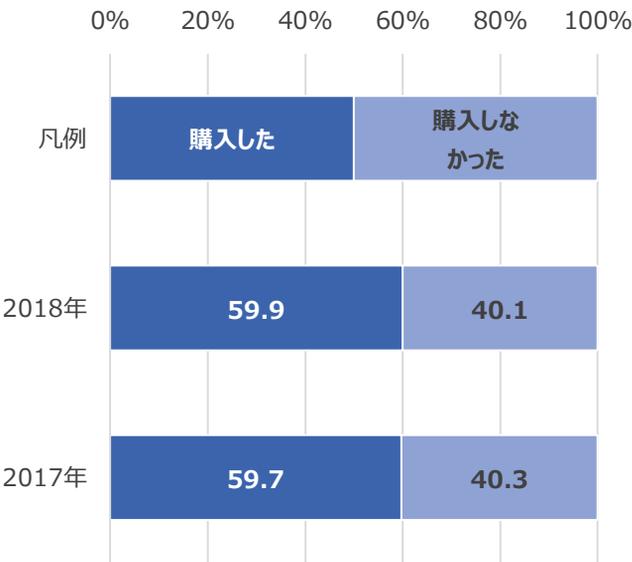


※2018年の数値の降順

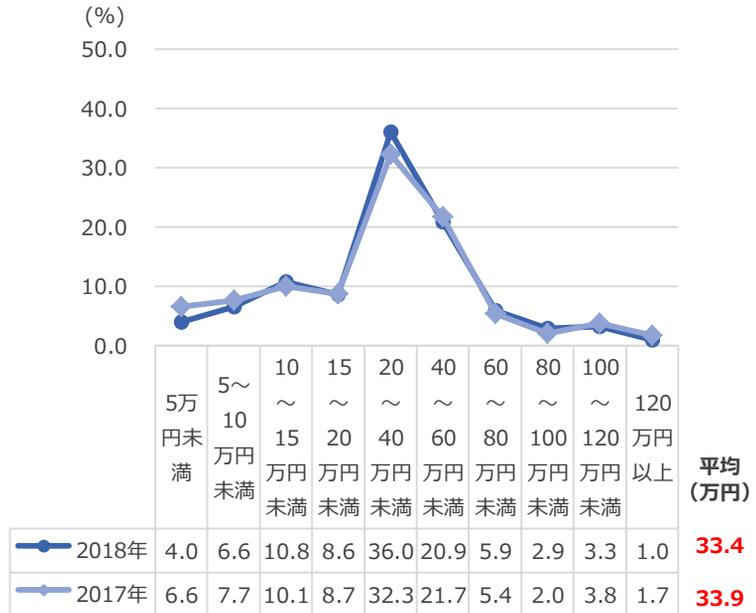
## 新婚生活に向けた「家電製品」購入に関しては大きな変化は見られない

- 「家電製品」の購入割合は59.9%で、前年調査と同程度（17年調査 59.7%）。
- 「家電製品」にかかった平均費用は33.4万円で、前年調査と同程度（17年調査 33.9万円）。
- 購入した「家電製品」の平均アイテム数は6.4個で、前年調査と同程度（17年調査 6.2個）。

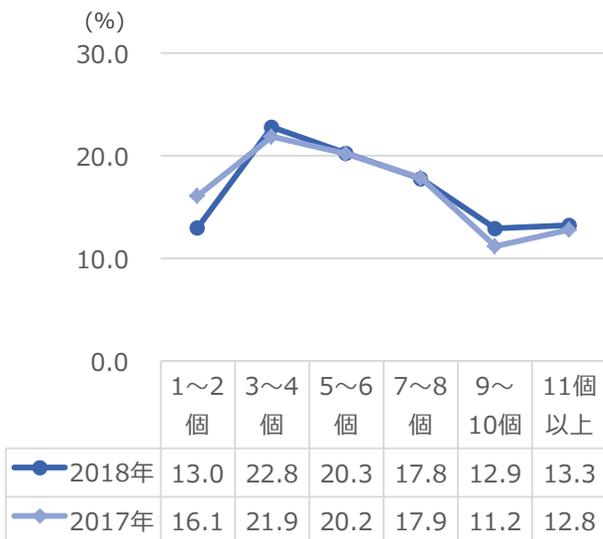
■結婚を機とした「家電製品」購入割合（全体／初婚同士／単一回答）



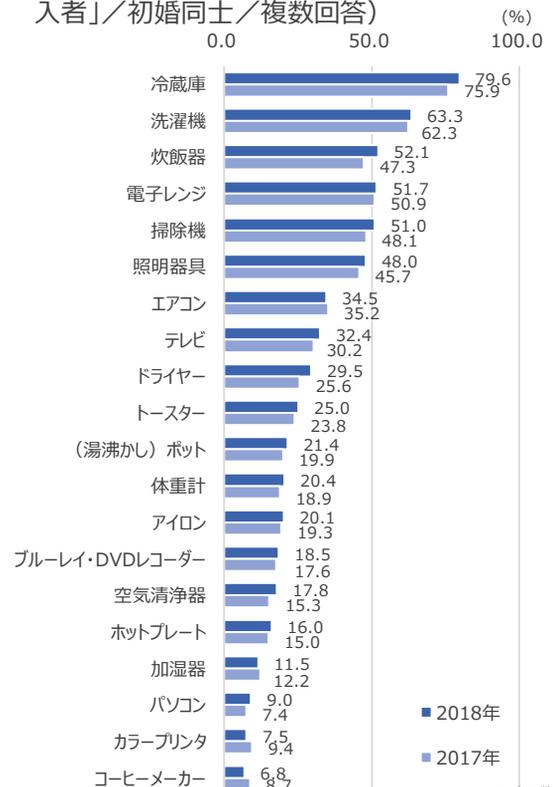
■「家電製品」の購入にかかった費用（家電製品購入者で金額回答者／初婚同士／実数回答）



■「家電製品」の購入アイテム数（「家電製品購入者」／初婚同士／単一回答）



<参考>「家電製品」の購入アイテム（「家電製品購入者」／初婚同士／複数回答）

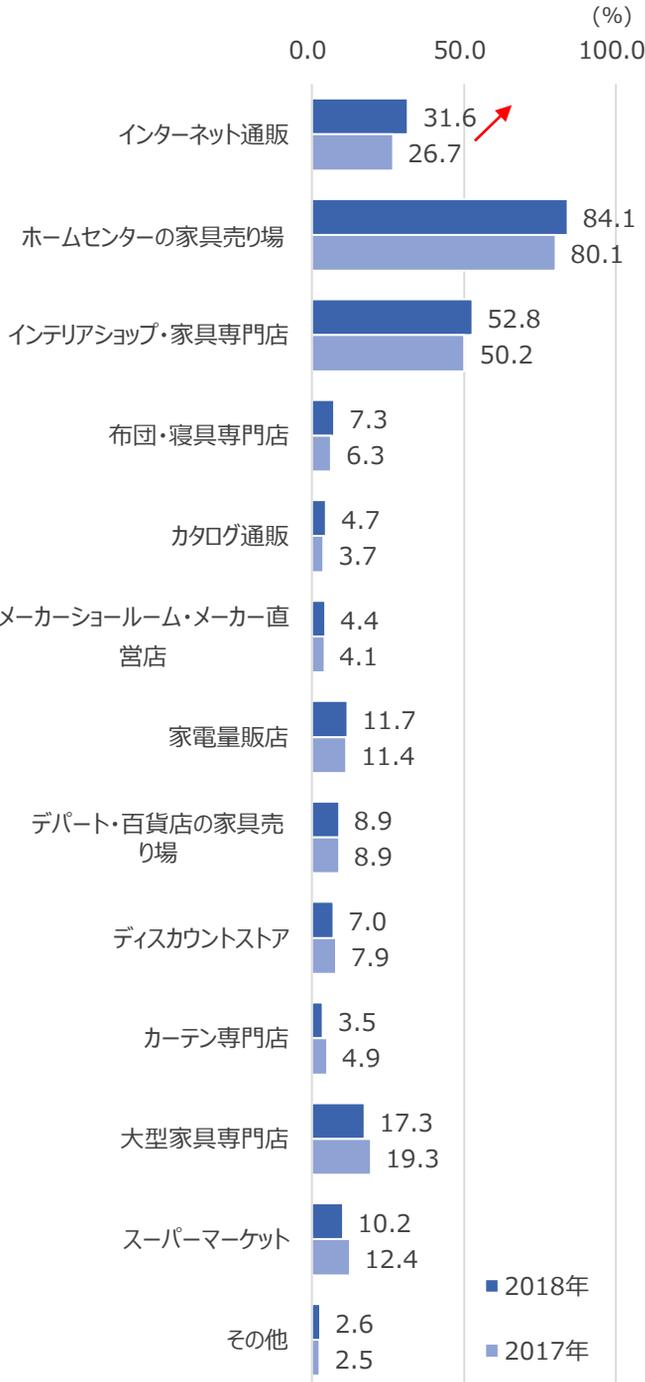


※2018年の数値の降順  
※27アイテムのうち、上位20アイテムを表示

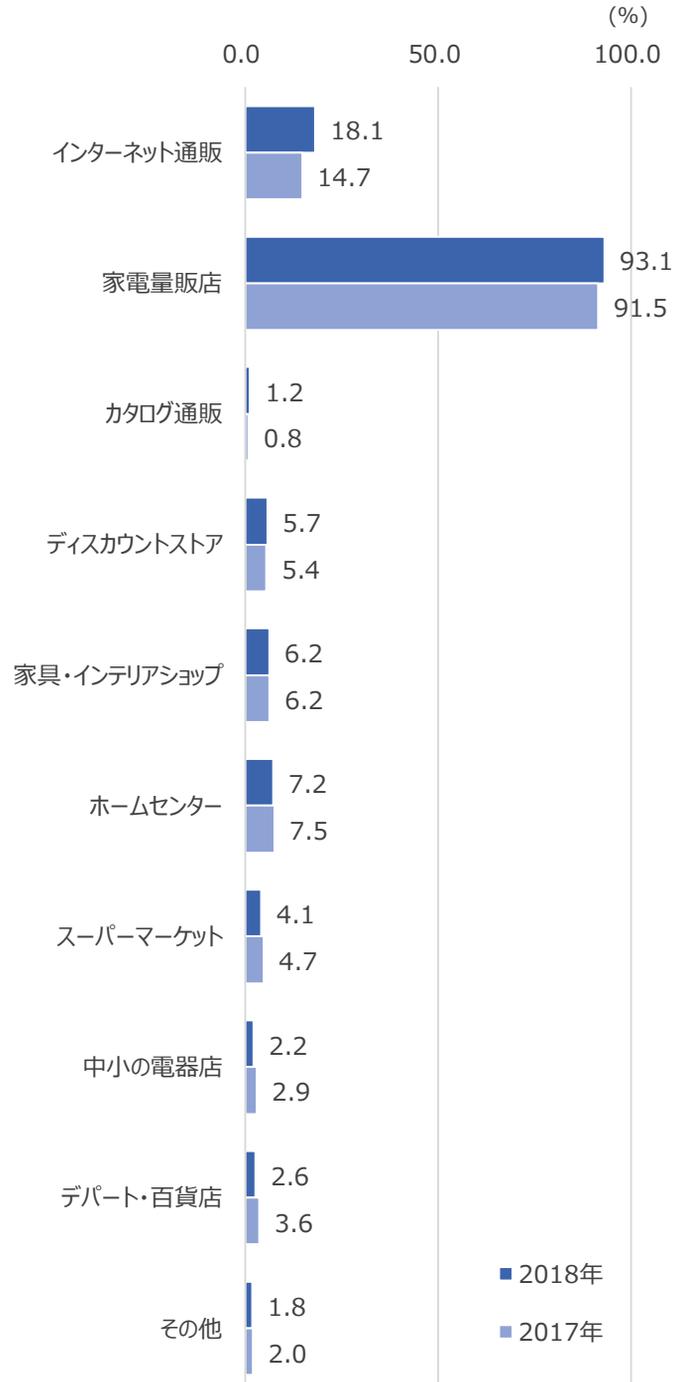
### 新婚生活に向けたアイテム購入先に変化の兆し。インターネット通販を利用する割合が増加

- 「インテリア・家具」の購入先において、変化の大きい上位3項目は、「インターネット通販」（4.9pt増加）、「ホームセンターの家具売り場」（4.0pt増加）、「インテリアショップ・家具専門店」（2.6pt増加）。
- 「家電製品」の購入先において、変化の大きい上位3項目は、「インターネット通販」（3.4pt増加）、「家電量販店」（1.6pt増加）、「デパート・百貨店」（1.0pt減少）。

■「インテリア・家具」の購入先（「インテリア・家具購入者」／初婚同士／複数回答）



■「家電製品」の購入先（「家電購入者」／初婚同士／複数回答）



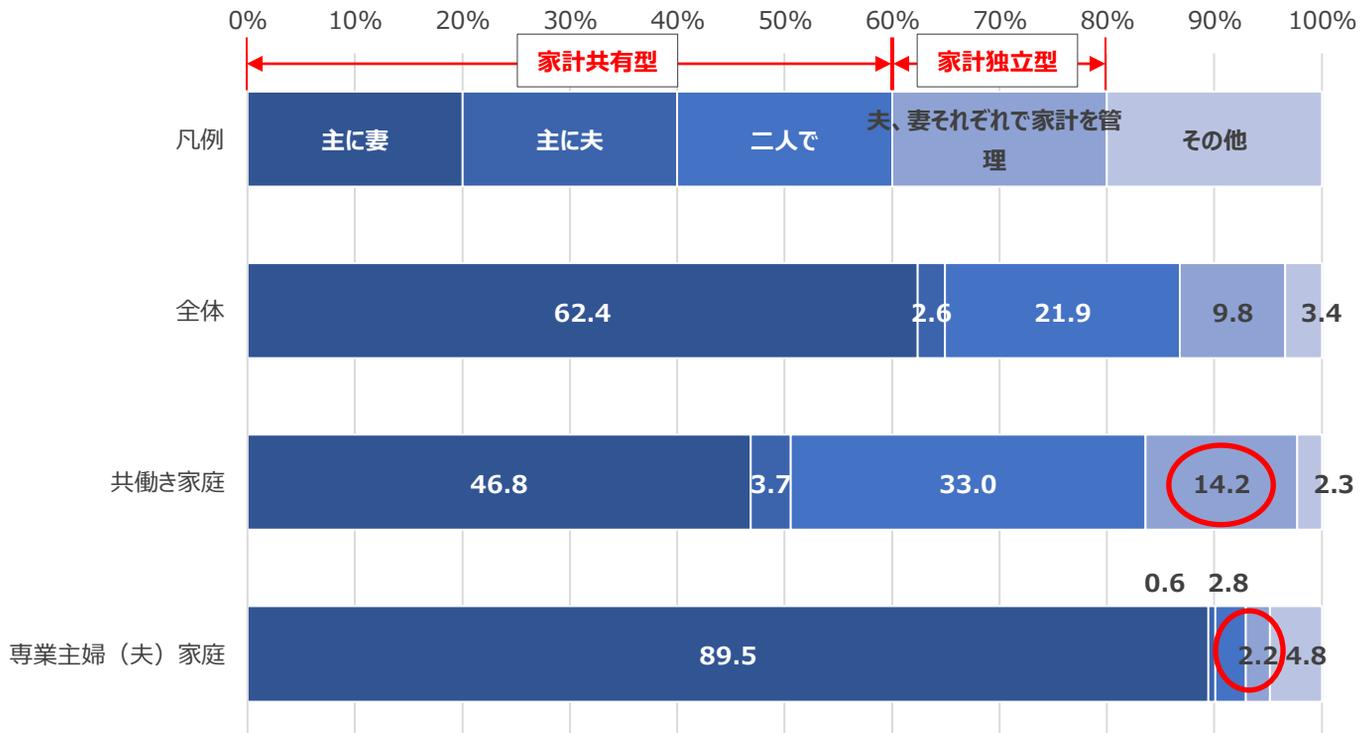
※2018年-2017年の差の降順でソート

※2018年-2017年の差の降順でソート

約1割の新婚カップルが別々に家計を管理する「家計独立型」。共働き夫婦は生活費が独立している割合が高い

- 夫婦の家計管理方法は、「家計共有型」が86.8%、「家計独立型」が9.8%。
- 共働き家庭の家計管理の方法は、「家計共有型」が83.6%（主に妻が管理：46.8%、主に夫が管理：3.7%、二人で管理：33.0%）、「家計独立型」が14.2%。専業主婦（夫）家庭の家計管理の方法は、「家計共有型」が92.9%（主に妻が管理：89.5%、主に夫が管理：0.6%、二人で管理：2.8%）、「家計独立型」が2.2%。

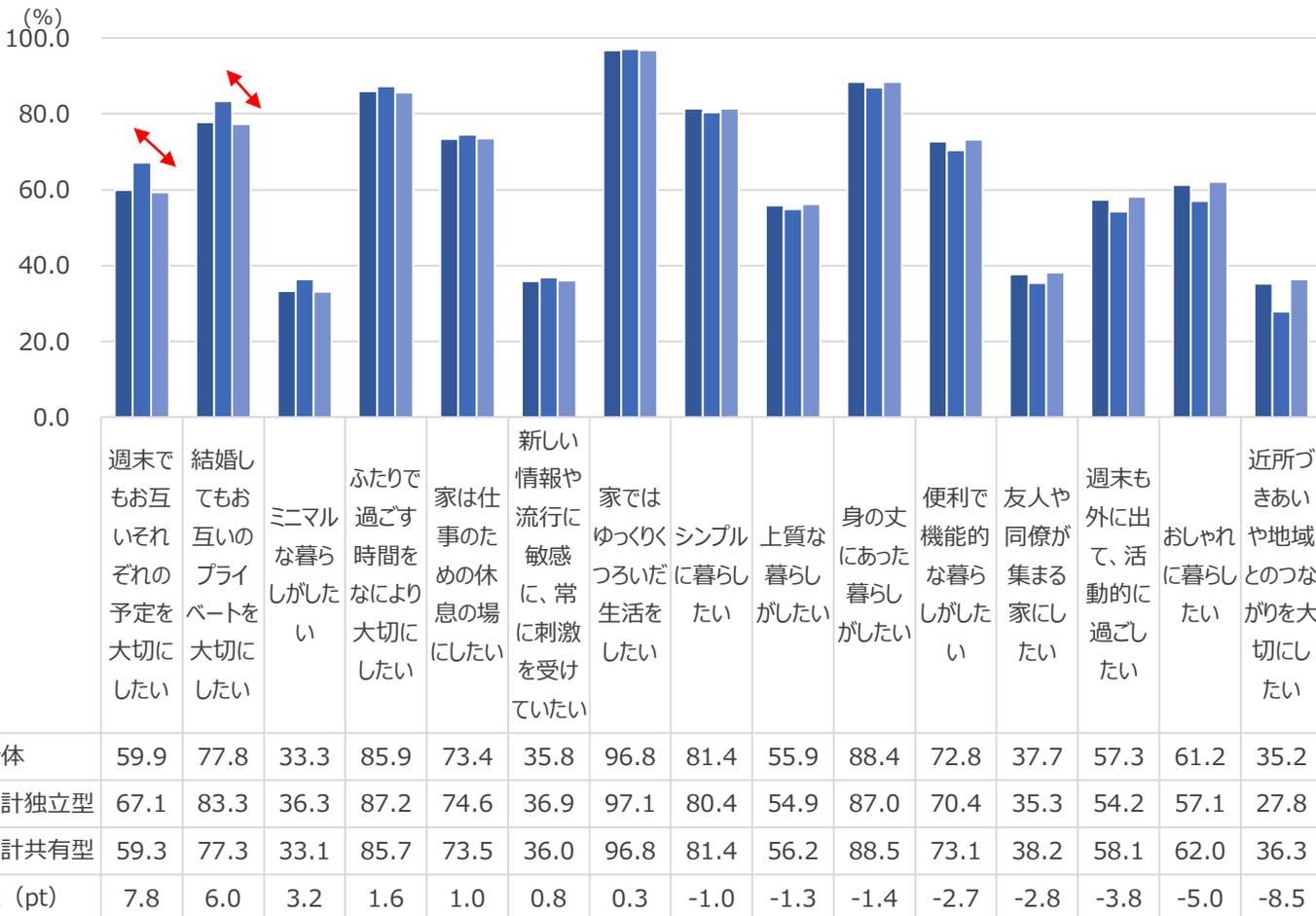
■ 夫婦の家計管理者（全体・就業状況別／初婚同士／単一回答）



## 「家計独立型」はライフスタイルもお互いのプライベートを尊重する傾向

➤ ライフスタイルに対する考え方において、「家計独立型」は「週末でもお互いそれぞれの予定を大切にしたい」「結婚してもお互いのプライベートを大切にしたい」が、「家計共有型」よりも高い。

■ ライフスタイルに対する考え方（全体・家計管理形態別／初婚同士／それぞれ単一回答\*）



※家計独立型-家計共有型の差の降順でソート  
※それぞれ「とてもあてはまる」～「まったくあてはまらない」の5段階評価・数値は「とてもあてはまる」「ややあてはまる」の合計